

笑心の郷 だより

令和4年2月号

〒707-0421
美作市川上30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL 78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL 78-0558
デイサービスセンターどりーむ
TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

えーる

えーるでは、新年2日に願い事や目標を書き初めにして展示します。それをとんどの日に燃やし、外へ出て見学するのですが、今年は風が強かったり、雪が降ったりと悪天候で、それは叶いませんでした。

新しい年になり、皆さんで新年会を楽しもうと計画をしました。まずは福笑いです。目隠しをして用意したオカメ、ヒョットコのパーツを顔につけていきます。泣いた顔、笑った顔、ちょっと変顔。「もう少し右に」とか、「もう少し下に」など皆さんの声援を背に頑張りました。

皆さん目隠しを取って自分がした福笑いの顔にビックリしたり、大笑いされていました。新春あみだくじ大会では、今年最初の運だめしで、景品がかかっていますので、引く声にも力が入り、当たりには歓声が上がります。そしておやつには、皆さん大好きな手作りぜんざいを食べました。

昨年も今年もコロナ禍の中、行事がなかなか思う通りになりませんが、健康で元気に、笑顔で過ごせますように。



お風からは福笑いのレクリエーションをしました。タオルで目隠しをして、白板に貼ってある顔に目や鼻、口等を手探りで貼っていきます。「もっと上」「もっと下」など皆さんで声をかけ福笑いの完成です。タオルを外して見てもうと、大声で笑う人や、「あーあ」と残念がる人もおられ、とても楽しい新年会になりました。

コロナが増えてとても不安な思いでいっぱいですが、今年はどうか良い年になりますように。

次に「新年会」を開きました。秋田県出身の職員から「だまご鍋」という料理があると聞き、それを作り「鍋パーティー」で新年を祝いました。だまご鍋とは、鶏ガラの出汁に醤油などで味を付け、鶏肉、セリ、ごぼう、きのこの等の具を鍋に入れて煮込み、その後粒が少し残る程度に半つきにしたうるち米を団子して鍋の中に入れ、煮込んだら完成です。皆さん「美味しいなあ」と話も盛り上がり、完食しました。

皆さん静かにしっかりと筆を

今年は雪が沢山降り、除雪車が何度も通りましたが、まだまだ雪は降るのでしょうか？どりーむでは「とんど」に向け、利用者の皆さんと職員とで書初めをしました。何を書くのか考えたり、半紙に大きく立派に書く人もいれば、ものすごく小さく書く人も、それぞれ個性豊かに書きました。皆さん静かにしっかりと筆を



はーと

はーとでは、1月17日と18日の2日間に分けて新年会を行いました。17日には天気も良く予定していた餅つき大会を開催しました。蒸したての餅米を石臼に入れ、職員と男性の利用者さんとで杵を使い「よいしょ、よいしょ」と皆さんで大きな掛け声を掛けて、美味しいお餅がつきあがりしました。つきあがったお餅は女性達の慣れた手つきで小餅を沢山作って頂きました。

さて、おやつ時間です。利用者の皆さんには芋餅ぜんざいを食べて頂きました。「美味しい、美味しい」と、とても喜ばれていました。もっちりとした食感で「まだ食べたかったなあ」と言われる方もおられました。

次の日は、もう一つの行事として、とんどを行いました。寅年の職員がやぐらに火を入れ、祓詞を言い、願い事を書いた紙が灰となって舞い上がり、それをフロアの中から見学されていた利用者の皆さんから「うわー！」と声を出され、ずっと見ておられました。天候が悪く少し雪が降っていましたが、全部燃えて灰になりました。無病息災を願っておでこや体の痛い所に灰を付けました。これで1年間利用者の皆さんを守ってくれるでしょう。



今月のお食事

今回の献立は、鯖のおろし煮を主菜として、鶏肉と野菜の南蛮煮、おしたし、フルーツです。鯖を大根おろしでささり煮たもので、利用者の皆さんにとっても好まれるメニューです。毎日美味しい食事を作りますので、お楽しみに。



皆さんも風邪などを引かず冬を乗り越えましょう。

